



理工学部講演会：先進エネルギーナノ工学科

横田幸治先生 講演会

日時：2016年9月16日(金) 13:30-15:00

会場：Ⅶ号館1階 111教室

再生可能エネルギーの現状と日本の生き残る道(私案)

【ご所属】名古屋大学 未来材料・システム研究所 研究員

【ご講演概要】

我が国のエネルギーセキュリティ、貿易収支改善の観点からエネルギー自給率向上が叫ばれており、また世界的な気候変動抑制から大幅な温暖化ガス削減が求められている。これらの解決策として再生可能エネルギーの大幅な導入が必要であるが、国土の狭い日本では限界がある。そこで、洋上発電が検討されている。

本講演では、日本のエネルギー事情と再生可能エネルギーの導入状況、および洋上発電の取り組みについて概説し、その先のアイデアとしての経済的排他水域（EEZ）利用の提案を試みる。

【ご略歴】

1953年生

1976年3月 名古屋大学理学部化学科 卒業（有機化学専攻）

1976年4月～2013年12月 株式会社 豊田中央研究所 勤務

主席研究員として主に自動車排気浄化触媒の研究開発に従事

2016年1月～ 現職

【受賞歴・著書】

・日本自動車技術会 技術開発賞「NOx吸蔵還元型三元触媒付リーンバーンシステムの開発」（共同受賞）

・環境触媒ハンドブック 岩本正和監修（IY・TEI・IS）2001年 共著

***** 講演企画担当からPR *****

日本のエネルギー事情を調査しつつ、あらゆる再生可能エネルギーを検討し、これぞ将来への唯一の選択肢というインパクトあるご講演になること間違いなし！ご来場をお待ちしています。 先進 田中裕久

